

# HITA

広報ひた  
Public relations magazine  
5月1日号 No.1154

## CONTENTS もくじ

- |                         |                     |
|-------------------------|---------------------|
| 02 第22回遊花祭              | 15 図書館に行こう          |
| 03 市政情報ピックアップ           | 16 5月の元気な日田っ子集まれ!   |
| 06 暮らしの情報／人権コラム         | 17 児童館・支援施設5月の主な催し  |
| 10 まちの話題                | 18 日田の日々の暮らしをReデザイン |
| 14 HITA JIN<br>／集落支援員活動 | ／市長コラム              |

大原八幡宮御田植祭が、4月15日、快晴の中行われた。色鮮やかな桃色の衣装と花笠を身にまとった園児たちが田植えの所作を行い、今年の豊作を祈願した。

## ● 軽自動車税の納税は5月31日までに

### ▶ 税額について

- 三輪及び四輪以上の軽自動車税の税額は、初度検査年月（新車新規登録年月）等で変わります。
- ・初度検査年月が平成16年3月以前の車両は、平成29年度から経年重課税率の対象となります。
  - ・初度検査年月が平成28年4月から平成29年3月までの車両は、環境性能に応じてグリーン化特例（軽課）の対象となる場合があります。

### ▶ 納期限 5月31日(水)

※納税通知書は5月8日(月)に発送予定です。  
軽自動車税の領収証書は車検を受けるときに必要ですので、車検証と一緒に大切に保管してください。

### ▶ 軽自動車税の減免

次の①から③のいずれかに該当する場合は、軽自動車税の減免を受けられる場合があります。詳細は税務課税制窓口係又は各振興局にお問い合わせください。

#### ① 障がい者減免

障がい者本人が所有し、障がい者のために使用する軽自動車（障がい者が18歳未満の場合等は、家族所有の軽自動車も含む）

※減免の対象となる障がいの程度、軽自動車の使用頻度等には一定の基準があります。

#### ・ 申請に必要なもの

印鑑、運転免許証、車検証、身体障害者手帳等、軽自動車税納税通知書

### 減免申請書への個人番号・法人番号の記載について

番号法の施行に伴い、減免申請書に納税義務者の個人番号（法人の場合は法人番号）の記載と、減免申請書提出の際に番号法に基づく本人確認（個人番号確認＋身元確認）が必要です。各申請に必要なものと併せてマイナンバーカード又は通知カードと身元確認ができるもの（運転免許証、旅券等）を持参してください。

※申請に必要なものに納税義務者の身元確認ができるものが含まれている場合は、追加で持参する必要はありません。  
※法人の場合は、本人確認はありません。

#### ② 身体障がい者用構造減免

身体に障がいのある人が利用するために改造された軽自動車

#### ・ 申請に必要なもの

印鑑、車検証、構造が確認できる写真、軽自動車税納税通知書

#### ③ 公益減免

公益法人などが所有する軽自動車で、公益のために直接使用する車

#### ・ 申請に必要なもの

法人の代表者印、車検証、軽自動車税納税通知書、運行計画書等、定款

#### ▶ 申請期限 5月31日(水)

☎税務課税制窓口係 ☎28397（市役所1階）

教育・保育従事者として認定こども園・認可保育園に就職した人に

## ● 就職応援金を交付します！

市では平成29年度から、教育・保育従事者として市内の認定こども園や認可保育園に就職し、次の要件を満たす人に対し、就職応援金を交付します。

### ▶ 交付対象者

① 保育士資格又は幼稚園教諭免許を有し、正規職員として採用された人（就職の日前1年以内に、市内の他の認定こども園や認可保育園に正規職員として採用されていない人）

② 過去に本就職応援金を交付されていない人

### ▶ 交付金額

一人10万円（ただし、1回に限る）

### ▶ 申請手続

申請書に次の書類を添えて申請

① 就労証明書

② 雇用契約書（写）

③ 資格等の証明書（写）

④ 履歴書

※提出書類の様式は、就職先の施設に備え付けています。

### ▶ 申請期間

就職の日から2か月以内

☎こども未来室子育て支援係 ☎28317（市役所1階）



5月14日(日)

午前9時30分～午後3時30分

### ■ ステージイベント

五馬保育園ファッションショー、昭和学園高等学校バトン部、別府大学吹奏楽部、宇宙戦隊キュウレンジャーショーなど

### ■ 終日イベント

フラワーアレンジ体験、ふあふあ

### ■ 会場

ローズヒルあまがせ（日田市天瀬農業公園）

ローズガーデンで「母の日」プレゼント（先着130人）



春のバラフェア  
5/7日(日)～13日(土)  
午前9時～午後5時



■ 入園料 高校生以上300円、小・中学生100円

※この期間に、お楽しみ抽選会、バラの鉢物・苗販売、育成相談を行っています。  
※天ヶ瀬温泉に宿泊した人には、入園した時にバラ苗をプレゼントしています。（先着200人）

200種2,000株以上ある色とりどりのバラを、是非ご覧ください！

☎ローズヒルあまがせ（日田市天瀬農業公園） ☎578187  
天瀬振興局産業建設係 ☎573147

## ●食生活改善推進員養成講座 研修生募集

食生活改善推進員とは、「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンとして、地域で活躍しているボランティアです。

市では、現在184人の食生活改善推進員が、子供から高齢者までの幅広い世代を対象に、料理教室などを通じて地域の健康づくりのために活動しています。

食生活改善推進員になるには、推進員養成講座研修生として全10回の養成講座の受講が必要です。

原則、全日程に出席できる人で、受講後にボランティアとして活動に携わることができる人を募集します。

※2回目の講座から調理実習があります。

- ▶ **ところ**  
ウェルピア 栄養実習室
- ▶ **時間** 午前9時30分～午後1時
- ▶ **対象**  
市内在住で70歳までの人（男女を問いません）
- ▶ **募集数** 15人（先着順）
- ▶ **参加費** 無料
- ※ただし、食品成分表代540円が必要です。
- ▶ **募集期限** 5月17日(水)



	実施日	講座内容（予定）		実施日	講座内容（予定）
1回目	6月26日(月)	開講式・食推協とは？ 次回から調理実習！その前に...	6回目	11月27日(月)	ちょっとだけ栄養学に詳しくなろう
2回目	7月24日(月)	食品成分表の見方を知ろう	7回目	12月25日(月)	バランスの良い食事ってどんな食事？
3回目	8月28日(月)	食品成分表を使って実践！栄養価計算	8回目	平成30年 1月29日(月)	歯の健康について知ろう
4回目	9月25日(月)	日田市民の抱える健康課題は何だろう？	9回目	平成30年 2月26日(月)	ライフステージと食事
5回目	10月30日(月)	上手に減塩するにはコツがある！	10回目	平成30年 3月5日(月)	食育とは？食品表示に詳しくなろう・閉講式

☎健康保険課健康支援係 ☎243000（ウェルピア内）

## ●日田市高校生就学援助補助事業

▶ **補助対象者**  
市内の高校に就学する生徒の保護者で、中津江村及び上津江町に住所があり、下宿等に係る費用を支払っている人で、市税を完納している人

▶ **補助対象費用**  
下宿（部屋代・食費）、学校寮（寮費・食費）、親戚宅等（家賃・食費相当額）

※就学する高等学校から5キロメートル以内の下宿等になります。  
※食費相当額は、一人につき2万5,000円（定額）です。  
※いずれも、電気代等の管理費は除きます。

▶ **補助金額（月額）**  
・下宿・学校寮：補助対象費用から3万5,000円を控除し、100円未満の端数を切り捨てた額

※上限額は月額1万3,000円です。

・親戚宅等：8,000円

▶ **申請期限**  
5月31日(水)  
※6月以降に下宿等の利用を開始した場合は、開始日の属する月の末日まで。  
※下記及び各振興局に申請書用紙を用意しています。市役所のホームページからもダウンロードできます。



☎教育総務課総務企画係 ☎28234（市役所別館3階）

## ●雇用労働関係助成金等のお知らせ

### 事業者向け

#### 【Uターン者等雇用促進支援事業】

日田市出身のUターン者と日田市に移住するIターン者及び新規大卒者等を正規雇用した事業者に奨励金を交付

▶ **対象** 次の①に該当し、②又は③の条件を満たす事業者  
①市税に滞納がなく、市内に事業所（本社）を有する事業者又は「立地協定」を締結した誘致企業  
②市外に1年以上居住し、就職前6か月又は就職後2か月以内に日田市に転入した40歳未満の求職者を正規雇用した事業者

（対象期間：平成28年10月1日～平成29年9月30日）  
③大学等を卒業後1年以内で、就職後2か月以内に日田市に転入した求職者を正規雇用した事業者

（対象期間：平成29年4月1日～平成29年9月30日）  
▶ **奨励金** 一人あたり20万円（1事業者につき上限2人）

#### 【建設産業若手技能後継者育成事業】

建設業に従事している若手技能後継者の専従者を、認定職業訓練施設で育成する建設業者に補助金を交付

▶ **対象** 40歳未満の専従者を職業訓練施設で修業させ、市内に事業所（本社）を有する建設業者

▶ **申込期限** 5月31日(水)

▶ **補助金**  
{（1日訓練時間）×800円+5,000円}  
×（年間訓練日数）≤限度額50万円

#### 【伝統技能後継者雇用支援事業】

伝統的な技能・技術を継承するために、新たに30歳未満の従業員を正規雇用する事業者に補助金を交付

▶ **対象** 市内に事業所（本社）を有し、従業員5人以下で次の伝統技能を継承する事業者

①建築板金、②建築大工、③瓦葺、④左官、⑤塗装、⑥石材施工、⑦家具製作、⑧表装、⑨建具製作、⑩畳製作、⑪造園、⑫建築士（木造建築）、⑬その他

▶ **補助金** 事業者が支払った賃金の3分の1の額（上限あり：最大36か月）

#### 【ワークライフバランスセミナー開催事業】

企業や団体が働き方改革を推進するため、社員向けに開催するワークライフバランスセミナー等に係る経費を助成

▶ **対象** 市内に事業所（本社）を有する事業者及び各種団体

▶ **助成額** ワークライフバランスセミナー開催にかかる経費の2分の1の額（上限20万円）

#### 【育児休業制度推進事業】

ワークライフバランスを推進することを目的に、育児・介護休業制度等を含む就業規則を新たに作成する経費を助成

▶ **対象** 市内に事業所（本社）を有する従業員が9人以下の事業者

▶ **助成額** 就業規則の作成に係る経費（上限20万円）

### 求職者・学生向け

#### 【求職者資格取得支援事業】

求職活動中に技能講習（フォークリフト、小型移動式クレーン等）を受講し、資格を取得するために係る受講料を助成

▶ **対象** 市内に住所を有し、ハローワークに登録し求職活動を行う人

▶ **助成額** 資格取得に係る受講料（テキスト代除く）の2分の1の額（上限2万円）

#### 【企業インターンシップ支援事業】

日田市内の企業でインターンシップを行う県内大学等の学生に対し、交通費及び宿泊費を助成

▶ **対象** 大分県内の大学・短期大学・専門学校等の学生で、日田市内の企業にインターンシップを行う人

▶ **助成額** 交通費及び宿泊費（上限1泊7,000円、最大5泊分）の2分の1の額

※制度の詳細及び様式等は、市ホームページ又は下記にお問い合わせください。



☎商工労政課雇用・労働環境係 ☎28239（市役所3階）

お知らせ

固定資産税の

納税通知書を発送します

平成29年度の固定資産税1年分(第1〜4期分)の納付書を5月中旬に発送します。第2期以降分の納付書は大切に保管し、各納期限までに納付してください。なお、一括して納付する場合は、全納期分の納付書はありませんので、第1期から第4期分の納付書4枚を提出してください。第1期分の納期限は5月31日(水)です。

災害等によって、土地や家屋がき損又は滅失した場合、納期限までに減免の申請を行うことで減免の対象となる場合があります。

問 納税課 資産税係
☎ 8206 (市役所1階)

マイナンバーカード

時間外窓口開設

市役所の開庁時間に都合がつかない人は、是非ご利用ください。

■ とき 5月27日(土)・28日(日)
午前8時30分〜午後5時

■ ところ 市役所1階 市民課

※北側玄関をご利用ください。

※詳細は左記にお問い合わせください。

問 市民課窓口サービス係
☎ 8204 (市役所1階)

■ 対象 資格取得を希望する人
■ 募集数 15人
■ 受講料 6万6069円(テキスト代込み)

※申込書は日田園に備え付けてあります。
※詳細は日田園にお問い合わせください。
問 日田園 介護職員初任者研修事業係
☎ 3535

長寿福祉課 介護保険係
☎ 8264 (市役所1階)

よい歯のコンクール

参加者募集

健康で活力ある人生を送るため、80歳で20本の歯を残すことを目指す「8020運動」の一環としてコンクールを開催します。

■ とき 6月4日(日)

※時間は申込み時にお知らせします。

■ ところ パトリア日田ギャラリー

参加要件

・親と子のよい歯のコンクール
・むし歯無し又は全て治療済の親と平成28年度に3歳児健診を受診し、むし歯がなかった幼児
・高齢者のよい歯のコンクール
80歳以上(昭和12年3月31日以前生まれ)で自分の歯(歯の根)が20本以上残っている人

※過去にコンクールで受賞した人は除きます。
※左記に電話でお申し込みください。

■ 申込期限 5月12日(金)

問 健康保険課 健康支援係

☎ 3000 (ウエルシア内)

あなたの「働きたい」を 全力で応援します!

ジョブカフェおおいだ日田サテライトでは、おおむね40歳未満の人を対象に、就職に関するあらゆるサービスを提供しています。

「自分にどんな仕事があっているか分からない」「就職活動の進め方が分からない」「面接を受けるのに不安がある」等、就職に関する悩みごとがある人は、お気軽にご利用ください。

■ 利用時間 午前8時30分〜午後5時30分(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)

■ ところ

ジョブカフェおおいだ日田サテライト(日田商工会館1階)

■ サービスの内容 就職相談、就職カバランス診断(適職診断)、就職支援セミナー、履歴書の書き方、面接指導等

■ 利用料 無料
※事前に予約をしてください。



問 ジョブカフェおおいだ日田サテライト
☎ 6898

商工労働課 雇用・労働環境係
☎ 8239 (市役所3階)

募集

ひた少年少女発明クラブ

参加者募集

市内の小学校4〜6年生を対象に、アイデア工作活動を行うクラブです。

■ とき 6月から平成30年2月までの毎月第2土曜日(全11回程度)
午前9時〜正午

■ ところ アオーゼ他

年会費

1万円(材料費、傷害保険料含む)

■ 募集数 20人程度

※応募多数の場合は抽選。

※ひた少年少女発明クラブ協議会に電話又はメールでお申し込みください。

■ 募集期限 5月19日(金)



問 ひた少年少女発明クラブ協議会
☎ 080-1722-6253

☎ kakt-3@net.kv.jp
商工労働課 地域産業支援係

☎ 8239 (市役所3階)

三隈川周辺の清掃ボランティア

観光祭前に河川沿いや隈地区周辺

健康・福祉

老齢年金の受け取りに必要な資格期間が短縮されます

これまで、老齢年金を受け取るためには、保険料納付済期間と国民年金の保険料免除期間などを合算した資格期間が原則として25年以上必要でした。

8月1日からは、資格期間が10年以上あれば老齢年金を受け取ることができるようになります。新たに年金を受け取れるようになる人に「年金請求書」を順次お届けしています。

問 日本年金機構日田年金事務所
☎ 6174

健康保険課 国保・年金係
☎ 8271 (市役所1階)

日赤の活動資金にご協力を

5月は「赤十字運動月間」です。日本赤十字社では、活動資金の寄附を募集しています。

寄附いただいた資金は、災害時の救護活動、赤十字ボランティアや献血活動などに活用します。

問 健康保険課 国保・年金係
☎ 8271 (市役所1階)

5月は特別障害者手当・障害児福祉手当の支給月

2月から4月までの特別障害者手当・障害児福祉手当を5月10日(水)に

の清掃活動を、地域の皆様と一緒に実施します。多数の参加をお待ちしています。

■ とき・ところ

5月13日(日) 午前9時〜午前11時頃
亀山公園に午前9時集合

■ 内容 街灯、カーブミラー清掃、ごみ拾い

※清掃道具等準備しますので、お気軽にご参加ください。



問 九州電力(株) 大分支社地域共生G
☎ 097-537-4818

環境課 生活環境係
☎ 8208 (市役所2階)

6次産産サポート事業 農産物加工品開発事業募集

市内で農産物を生産し、農産物加工品の商品開発を目指している団体・グループ等を対象に講座を行います。

■ 講座数 年間13回程度

■ 講座内容 素材決定、商品プランニング、商品開発、食品衛生・表示方法、パッケージデザイン、発表会他

■ 募集数 5グループ・団体

※下記に電話でお申し込みください。

■ 募集期限 5月19日(金) 午後5時まで

振り込みますのでご確認ください。
※次のような場合は手当が支給できなくなりますので、左記に必ず届け出てください。

・受給者が死亡又は市外に転出した。
・病院等(診療所及び介護老人保健施設を含む)に3か月以上継続して入院した。
・福祉施設(介護老人福祉施設や障がい者支援施設など)に入所した。

問 社会福祉課 障害福祉係
☎ 8290 (市役所1階)

オレンジカフェひた

■ とき 5月13日(日) 午後2時〜4時

■ ところ 吹上町公民館

■ 参加費 100円

※お茶やコーヒー、お菓子を食べながら、認知症に関する情報や知識を共有し、悩みを語り合い交流する場です。

※申込不要でどなたでも参加できます。

問 オレンジカフェひた実行委員会事務局(グループホーム花花)
☎ 3501

長寿福祉課 長寿福祉係
☎ 8299 (市役所1階)

介護職員初任者研修

受講者募集

■ とき

6月2日(金)〜8月31日(水)の38日間(原則毎週月・水・金曜日)

午後5時30分又は6時30分から

■ ところ 特別養護老人ホーム日田園(石井町一丁目) 他

※選考・決定は後日面談を行います。

問 農業振興課 生産・流通推進係
☎ 8211 (市役所3階)

ミニハウスの施設導入に対する補助

市内在住で、産直野菜を出荷する農家を対象に補助を行います。

■ 補助内容 ミニハウス(上限500平方メートル)、遊休ハウスの張替(上限500平方メートル)、灌水施設、管理機の導入に要する経費

■ 補助金額(上限額有り)

・ミニハウス 資材購入費の3分の2以内

・遊休ハウス 資材購入費の3分の2以内

・灌水施設 資材購入費の2分の1以内

・管理機 購入費の2分の1以内

※灌水施設、管理機は、ミニハウスと併せての補助が条件です。

※申込方法等詳細は左記にお問い合わせください。

問 農業振興課 生産・流通推進係

☎ 8211 (市役所3階)



林間わさび・ほ場の整地に対する補助

市有林内の林間わさび・ほ場を活用する人に補助を行います。
■ほ場の場所 前津江地区、中津江地区、上津江地区
■貸出料 年間700円程度(約10アール当たり)
■補助対象 3アール以上の整地を行い、共同出荷をする人
■補助内容 土壌改良、肥料散布、運搬に必要な経費
■補助金額 上限額1250円(1アール当たり)
※栽培方法は、大分県西部振興局生産流通部、大分県農協中西部事業部(旧日田事業部)が指導します。
■農業振興課生産・流通推進係
☎08211(市役所3階)
林業振興課森林整備係
☎08212(市役所3階)

吹付けアスベスト分析調査補助

吹付けアスベスト分析調査の申込受付を開始しました。
■補助額 分析調査費用全額(限度額25万円)
■申込期限 12月22日(金)
※本事業は、本年度で終了となります。
■建築住宅課指導審査係
☎08226(市役所5階)

三世帯同居世帯リフォーム支援事業

三世帯同居世帯のリフォーム補助の受付を開始します。
■世帯要件 18歳未満の子供を含む三世帯以上で構成される世帯
■工事要件 玄関、トイレ、浴室、キッチンの部位のうち一部以上を増設(増築)し、増設後に二部位以上が複数となる工事
■補助額 補助対象経費の2分の1以内(上限75万円)
※昭和56年5月31日以前に着工した木造一戸建て住宅については、リフォーム完了後までに耐震性の確保が必要です。(耐震改修補助事業との併用も可能です)
■申込期限 12月22日(金)
※詳細は左記にお問い合わせください。
■建築住宅課指導審査係
☎08226(市役所5階)

住宅の耐震診断・耐震改修補助

住宅の耐震診断及び耐震改修補助の受付を開始します。対象となる建物は、昭和56年5月31日以前に着工した木造一戸建て住宅(店舗部分が延べ面積の2分の1未満の併用住宅を含む)です。
■補助額
・耐震診断 補助対象費用の3分の2(限度額3万円)
・耐震改修 補助対象費用の3分の

2(限度額80万円)簡易耐震改修 補助対象費用の2分の1(限度額40万円・30万円)

※改修方法によって限度額が異なります。
■申込期限 12月22日(金)
※詳細は左記にお問い合わせください。
■建築住宅課指導審査係
☎08226(市役所5階)



シルバー人材センターお仕事を募集しています

あなたの町に住む高齢者の、豊かな知識と経験を生かしてみませんか。従来の請負(委任)形式に加え、派遣型での利用もできます。お気軽にご相談ください。
■シルバー派遣事業のメリット
・人員の確保が難しい早朝、夕方、土・日曜日、短時間等の仕事に人員を派遣することができます。
・職業、社会経験の長い高齢者を派遣するため、着実に仕事を行うことができます。高齢者と共働り、社会貢献していることをアピールすることができ、企業のイメージアップにつながります。
・高齢者の就業支援実績があるシルバー人材センターが派遣を行うため、安心して利用できます。

定期市「日田くら」

☎とき・ところ 5月14日(日) 午前10時～午後3時
パトリア日田前中央公園
※参加費等詳細は左記にお問い合わせください。
☎日田プレイス(山田) 0800・32200・4094
行政書士無料相談会
遺言や遺産相続、契約書・内容証明作成、不動産関連の行政手続きなど無料で相談に応じます。
☎とき・ところ 5月17日(水) 午後1時～4時
大分県行政書士会(大分市)
※詳細は左記にお問い合わせください。
☎大分県行政書士会事務局

第1回「人権と出会う日田の町づくり」推進講演会

☎とき・ところ 5月27日(土) 午後2時～5時
アオーゼ 1階多目的ホール
記念講演
これからの差別のとりえ方
■講師 近畿大学人権問題研究所 教授 奥田均氏
☎NPO法人ひた人権研究センター(日吉) 090・7150・9326
自死遺族のつらい
大切な人を自死で亡くされたご遺族を対象に、気持ちの分かち合いを行います。
☎とき・ところ 6月1日(木) 午後2時～4時

大分県ところとからだの相談支援センター(大分市)

☎参加料 無料
☎申込期限 5月24日(水)
※左記に電話でお申し込みください。
☎大分県ところとからだの相談支援センター 0907・541・6290
同行援護従業者養成研修
■開催予定日
6月13日(火)・14日(水)・19日(月)の3日間
・一般課程
6月23日(金)・28日(水)の2日間
■募集数 20人(先着順)
※受講料等詳細は左記にお問い合わせください。
☎日田地域福祉営業所虹の家 05011

防災管理新規講習

☎とき・ところ 6月15日(木)
大分県教育会館(大分市)
☎受付期間 5月16日(火)～23日(火)
☎募集数 50人
※受講申込書は日田消防署に備え付けています。
※受講料等詳細は、左記にお問い合わせください。
☎(一財)大分県消防設備安全協会 0907・5337・3125



料金 会員の賃金+運営経費+消費税

60歳以上の健康でやる気のある人を募集しています。
■入会説明会 毎月第3木曜日
※詳細は左記にお問い合わせください。



日田市シルバー人材センター

☎07676
☎08239(市役所3階)

住まいの無料相談会

雨漏り、建具、壁、樋など住まいの傷みについて無料で相談に応じます。
☎とき・ところ 5月28日(日) 午前9時15分～正午
桂林公民館
☎一般社団法人日田職人会(高瀬) 090・8225・1227

人権コラム 心、豊かに 一人ひとりの「人権」



日田市では、昨年9月に「人権に関する市民意識調査」を実施しました。この調査は平成8年以降、5年ごとに実施しており、市民の皆様の人権に関する考えや意見を集約した上で、これまでの人権施策の成果や課題を分析し、今後の啓発活動に活かすことを目的としています。

『人権』それは誰もが生まれながらに持つ「人間らしく幸せに生きる権利」であって、誰からも侵されることのない恒久かつ基本的な権利です。しかし、日本社会には年齢や性別、生まれ育った場所、人種などの違いを理由とする、様々な偏見や差別が存在しています。これらを総じて人権課題と位置づけ、法務省は女性や子ども、高齢者など17項目にわたり、平成29年度の人権に関する啓発活動協定事項を掲げています。

昨年の市民意識調査の問いに「関心のある人権問題は(17項目を列举)」があります。これに対し、回答率の高い項目から「障がい者」39.4%、「インターネットなど」32.5%、「高齢者」30.0%、「子ども」27.5%、「女性」22.8%の順となっており、関心のある人権問題も様々であることがわかります。

平成19年3月「日田市人権施策基本計画」が策定され、「市民一人ひとりがお互いに人権を尊重し合う心豊かな共生社会の実現」を目指し、人権教育や啓発活動が続けられてきました。しかしながら、計画策定から10年が過ぎ、ヘイトスピーチやLGBT(性的少数者)などの新たな人権課題への対応が必要なことや今回の市民意識調査の分析結果などを受け、今年度中に、より現状に即した「基本計画」に改める予定です。

共生社会の実現には、今後も継続した人権教育及び啓発活動と、一人ひとりの人権意識の高揚に向けたたゆまぬ努力が必要です。市民の皆様には、様々な人権課題を自分自身の課題として捉え、学習会や研修会に参加するなどの積極的な行動をお願いします。

※意識調査の報告書は、市ホームページに掲載しています。

☎人権啓発センター ☎08017(市役所別館1階)



## 天瀬

## Amagase



## 毎年、ファンが増えています

4月9日、天瀬公民館前の広場をメイン会場に「あまがせ温泉まつり」が開催され、どんたく隊の踊りやまんぷく屋台が出店した。恒例の「天ヶ瀬座」による素人芝居では、役者の熟演に観客から大きな拍手や笑いが起こった。天瀬公民館では、2月15日から当日まで、「あまがせひなまつり手づくりひな人形展」が開催され、多くの人で賑わった。



## 願いが叶いますように

3月24日、天瀬町の高塚愛宕地蔵尊で恒例の春の大祭が開催された。県内外から楽しみに来る人も多く、境内では紅白餅や御神酒が振るまわれ、福引も行われた。神楽殿では、庄内神楽と日田市出身の梅川杏ノ介さんによる早春奉納舞、天瀬町を拠点に活動するスコップ三味線の演奏などが行われ、会場は盛り上がっていた。



## 日田



## 地域を盛り上げます！

市内各地域で活動している地域おこし協力隊と集落支援員の日々の取組や、今後の地域づくりの課題についての報告会が、3月25日、大山文化センターで開催された。日田市では現在、地域資源を生かしたまちづくり等を行う「地域おこし協力隊」10人と、集落の維持・活性化につながる活動を行う「集落支援員」5人が市内で活躍している。



## 緑化のための苗木を配布

3月9日、緑の募金事業の一環として、ハナミズキやツツジなど花木の苗木配布が、中城体育館横の広場で行われた。緑の募金は、森林や緑を守り育てる様々な活動に役立っており、日田市では自治会への苗木配布や、みどりの少年団への活動支援等で活用されている。この日は多くの人々が会場に足を運び、緑化を考える機会となった。

## 上津江

## Kamitsue



## 洋食家庭料理室を開催

3月28日、振興局で地域おこし協力隊の井手秀彦さんを講師に招き、「家庭でも手軽に作れる洋食料理」を開催した。16人が参加し、「アスパラとベーコンのペペロンチーノ（スパゲッティ）」等、3品を作った。料理は見た目や味も完璧で、参加した人から火加減等の質問が出るなど、とても楽しい時間を過ごしていた。



## たきもんワークショップを開催

3月26日、若林地区で地域おこし協力隊主催の第2回「たきもん」ワークショップが開催された。心地よい天気の中、現在ではあまり経験する事ができない、森から「まき」という燃料を作り出すという工程を体験した。参加した人たちは、木を切り出す等の慣れない作業でも、楽しんでいった。



## 豊作になりますように

4月15日、大原八幡宮で五穀豊穰と無病息災を祈願する御田植祭（大分県指定無形民俗文化財）が行われた。牛と牛使いに扮した氏子が田鋤、地元の園児たちが早乙女に扮した田植の所作を行った。牛のユーモラスな動きと、園児たちのかわいらしさに参列者からは拍手が起き、笑顔のあふれる行事となった。



## いつでもふるさとを思い出して

日田で働く楽しさを、中高校生に知ってもらおうと「HITA PRIDE PROJECT」が3月26日、アオーゼで開催された。えとう窓口さんと財前真由美さんによるトークショーや日田の仕事を体験するワークショップ、誇りを持って日田で働く人たちのパネル展示が行われ、会場に訪れた中高生や家族連れは日田の良さを再発見していた。



## 大山

# Oyama



### 春、梅満開！

2月19日から3月19日まで、大山町で「第37回日田おおやま梅まつり」が開催された。梅まつりには毎年町内の自治会から梅娘が推薦され、今年は6年ぶりに全自治会から8人が揃い、例年以上に華やかな祭りとなった。会場ではステージイベントを楽しんだり、花の下でお弁当を食べたりと、梅の香りに包まれた春のひとときを思い思いに過ごしていた。



### 28年ぶりの再会

平成元年、一村一品運動の研修に大山町を訪れ、農家にホームステイしたマレーシア人の元研修生4人とその家族が、28年振りにホームステイ先の家族と再会した。3月25日に大山町の木の花ガルテンで開かれたウェルカムパーティーには、3世帯の家族が出席し、当時の写真を見ながら思い出を語り合い、再会を喜んだ。

## 前津江

# Maetsue



### 前津江小卒業式

3月22日、前津江小学校の卒業式が行われた。陽春の穏やかな日、9人の子供たちが思い出の学び舎を卒業した。統合後の前津江小学校で5年間、新しい小学校の歴史を築き、下級生の手本となって頑張ってくれた卒業生。たくさんの人に祝福され、思い出に涙しながらも、中学生への新たな決意を胸に瞳は輝いていた。



### 街は陽春、山は樹氷

3月、陽春の三隈川沿いでは梅や菜の花が咲き誇り、小鳥のさえずりに春を感じることができた。その頃、日田市の最高峰「釈迦岳」を始めとする山々は、朝の冷え込みに樹氷が木々を覆う日もあった。4月29日の「釈迦連峰山開き」の頃には、ようやく山の草木も芽吹き、春の訪れを感じるようになった。



## 中津江

TOWN TOPICS IN HITA

# まちの話題

# Nakatsu



### 満開の桜の下で交流会

4月9日、蜂ノ巣湖公園で「第29回蜂ノ巣湖桜まつり」が開催された。地元野田地区の人たちでつくる実行委員会が主催し、筑後川上下流域の人たちが交流した。

この祭りは、水源地域の水や森づくりの大切さを認識し、水源地域の活性化を図るために開催しているもので、この日は会場に約250人が来場した。ステージでは福岡市野多目校区子供育成連合会によるソーラン節の踊りや、藤蔭高校吹奏楽部の演奏、また、紅白餅まきや福引抽選会などの催しが行われた。その他にも、福岡市城南地区や野多目校区から参加した親子と地元の中津江っ子クラブの子供たちによる下笠ダム湖畔でのもみじの植樹や下笠ダムの放流見学も行われた。

訪れた人たちは、満開の桜の下で地元の人が用意しただご汁を堪能し、会場は盛り上がりを見せた。



### ご利益がありますように

3月28日、宿ヶ峰尾峠で「宿ヶ峰尾不動尊祭り」が行われた。熊本県と県境に近い大分県側三国山登山口附近に不動尊はまつられており、中津江村と山鹿市菊鹿町の関係者が、祈願に訪れた約200人の参拝者に、弁当や紅白饅頭を振る舞っていた。この祭りは、この日と9月28日の毎年2回行われている。



### 日頃の学習や練習の成果を発表

3月12日、中津江ホールで「中津江公民館教室発表会」が開催された。この発表会では、各種自主学习教室生が作品の展示や舞踊、カラオケなど、日頃の学習や練習の成果を披露した。舞台での熱演に満員となった会場からは拍手と歓声が沸き、楽しい時間を過ごしていた。

大好き図書館！

こんな時に、これが便利！～インターネット予約・メールサービス編～

図書館では多くの人に利用していただけるように、様々なサービスを提供しています。今回はインターネットサービスの活用例をご紹介します。

インターネットサービスの利用には、事前に利用登録が必要です。詳しくはお問い合わせください。



なかなか図書館に行く時間がなくて、やっと行った時には、借りたかった人気の本は貸出中。自宅から読みたい本の予約ができる方法はありませんか？

インターネット利用登録をすれば、自宅から本の予約ができます！

淡窓図書館ホームページから、貸出中の本の予約ができます。

（パソコン・携帯電話・スマートフォンに対応、24時間予約ができます）

※ただし、貸出されていない本の予約はできません。



本を予約しても、図書館から貸出可能の電話が来る時は、いつも途中で電話に出られません。電話以外に連絡をもらえる方法はありませんか？

メール配信サービスで、予約の本の利用可能連絡が受けられます！

予約の際、連絡方法を「メール連絡」にすると、登録したアドレスにメールが届きます。

（窓口で予約の際もメール連絡を選択できます）



好きな作家の本が入ったらすぐに知りたいのですが、どうしたらいいですか？

「新着案内配信サービス」が便利です！

あらかじめ好きな著者やジャンル・シリーズなどをテーマ登録しておく、そのテーマの新刊が入った際に、メールでお知らせを受け取ることができます。

新刊情報

いるよね～！ねないこ  
たかいよしかず／さく・え  
主婦の友社



ベッドでピョンピョン、テレビやおもちゃでまだまだあそびたいけれど、さいごはぐっすりおやすみブタ。ねないこのあるあるを描いた「イヤイヤブタ」と、子どもが自分からおふとんへ行く「おやすみブタ」の2つのお話がたのしめるリバーシブル絵本。

地下道の鳩 ジョン・ル・カレ回想録  
ジョン・ル・カレ／著  
加賀山卓朗／訳  
早川書房



イギリスの二大諜報機関M15とM16に在籍していたこと、詐欺師だった父親の奇想天外な人生…。刻々と変化する国際情勢を背景に多くの小説を執筆し、巨匠と謳われるル・カレ。その波乱に満ちた人生と創作の秘密を明らかにする。

FLOWER SWEETS

エディブルフラワーでつくる  
ロマンチックな大人スイーツ  
袴田尚弥／著  
誠文堂新光社



美味しくて、見た目も華やか、ビタミン、ミネラル、食物繊維が豊富で、美と健康にも効果的。食べられる花「エディブルフラワー」を使ったスイーツレシピを44品紹介する。ギフトラッピングのアイデアや、エディブルフラワーの花図鑑も収録。

おいでよ！おはなし会

□とき  
5月13日(土)  
午後3時～4時  
5月27日(土)  
午前11時～正午  
□ところ  
児童コーナー

5月の休館日（○…休館日）

日	月	火	水	木	金	土
	①	2	③	④	⑤	6
7	⑧	9	10	11	12	13
14	⑮	16	17	18	19	20
21	⑳	23	24	㉕	26	27
28	㉙	30	31			

日田の輝き人を紹介します

HITAJIN

「農業は、二人で一人！二人で支え合いながら、やれるところまでチャレンジしていきたい」と穏やかな表情で語るのは、渡邊英典さんとまゆ美さんご夫婦。  
現在、英典さんは前津江町赤石に住む74歳。元気の源は、なんと「奥さん！口喧嘩をしてもお互いを思いながらの農作業は楽しく、まゆ美さんなしでの農業は成り立たないそうです。」  
英典さんは、定年の60歳を迎えるまでは、兼業で農業を行っており、仕事でも農業分野に関わることが多く、自分でも農業をしたいという思いがあったそうです。  
仕事と農業を両立しながら前津江に山椒を積極的に推進してきた英典さん。「もっと苗を増やしたい」と考え、自己流で台木に接ぎ木するなどして苗を増やしてきました。「その頃は、



渡邊英典さん



妻の支えがあったからこそ農業

苗を植えては枯れの繰り返しでうまくいかなかった」と当時を振り返ります。その積み重ねがあり、現在、九州でも有数の山椒産地となりました。しかし、生産者の高齢化などで生産量が徐々に減少しており、「みんなで広げてきた山椒の産地を絶やさないように次に繋げていくことが必要。情報はみんなで共有しながら広げていくことが大切」と熱く語ります。  
何でも積極的に行動し、分からないことや気になることは自ら進んで勉強したり、専門の人を他県から呼んで講習会を開いてきた英典さん。新しいことに挑戦するため、熊本県や山口県などいろいろなところへ勉強に行き、栽培や手入れの仕方などを学ぶことで、自分の目指していたものが出来上がった時は一番嬉しかったそうです。現在は、山椒以外に柚子、わさびなども栽培しています。



▲ブドウ山椒

そんな研究熱心な英典さんとまゆ美さんはとても尊敬しています。夫婦で協力し合いながらの農作業。一番大変なのは、草刈りと収穫だご夫婦で口を揃えます。「収穫は、時期を逃さないようにタイミングが大事」、大半の収穫や選別作業はまゆ美さんが行い、草刈りや消毒作業は英典さんが担当しているそうです。二人で役割分担をし、お互いに思いやりをもった作業を心掛けている渡邊さんご夫婦。  
「好きこそものの上手なれ」。農業をしたいと思ったらずは恐れずやってみること。一生懸命取り組むことで必ず結果がついてくる。何事も自分で実践し挑戦することが大切」と英典さん。  
お互い尊敬し感謝し合いながら一日一日を過ごしていくことが幸せと語る渡邊さんご夫婦。これからも元気に仲良く農業に励む渡邊さんご夫婦の活躍が期待されます。

集落支援員活動①

地域を盛り上げます！



今回は上津江地区で活躍している安岡さんをご紹介します！

上津江地区担当の安岡二葉です。集落支援員の活動も今年で3年目を迎えました。

今までの主な活動は、集落の巡回や高齢者への声掛け、NPOつえんくらぶ事務局や上津江地区振興協議会の事務支援です。

活動の中で出会ったたくさんの住民との交流をきっかけに、住民と行政が互いの想いを理解し合うことの

大切さを感じましたので、意見を共有できる場づくりなどを行っていきます。

また、地域の活性化につながる取組を進めるために、地域づくりコーディネーター養成講座を受講させていただきましたので、地区の会合などで実践していきたいと思っています。

今年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。



安岡二葉さん

子育てを応援します！  
児童館・支援施設 5月の主な催し

小…小学生対象 乳…乳幼児対象

中央児童館 ☎⑦6406

- ★わくわく制作 (プレゼント作り) 11日(木)・12日(金) 10:30~
- 乳 3B体操 16日(火) 11:00~
- 乳 玉ねぎ収穫 24日(水) 11:00~
- 乳 療育事業 (音あそび) お弁当の日 26日(金) 11:00~



9:00~17:30  
月曜日休館 (祝日開館)

大山児童館 ☎⑤2901

- お家の人へプレゼント作り 乳10日(水) 10:30~ 小13日(土) 10:30~
- 乳 すくすく相談 18日(木) 10:00~
- ※母子健康手帳を持参してください。
- 小 ひまわりの種まき 20日(土) 10:30~



9:00~17:30  
月・日曜日休館 (祝日開館)

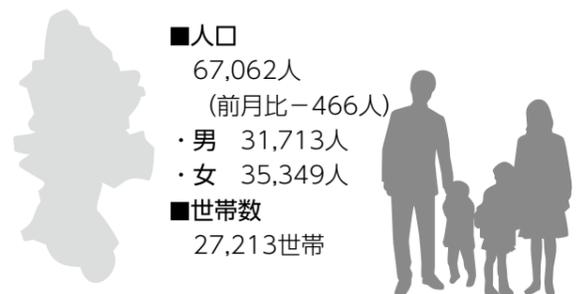
ひのくま子育て支援センター ☎②7565

- うたとおはなし会 8日(月) 11:00~11:30
- プレマクラブ 17日(水) 13:30~15:00
- 親子エクササイズ 24日(水) 10:30~11:30
- ツイズクラブ 26日(金) 13:30~15:00



9:30~12:00、13:30~15:30  
土・日曜日、祝日休館

日田市の人口  
(平成29年3月31日現在)



※★印は事前に予約が必要です。児童館の利用には、年1回登録申請書(押印必要)を提出してください。松原児童館(☎⑤2922)は、毎週土曜日のみ開館しています。

天瀬児童館 ☎⑤8922

- プレゼント作り 3日(祝)~6日(土) 10:30~11:30
- お話し会 11日(木) 10:30~ (ペープサートを使った楽しいお話しをします)
- 小 制作の日 24日(水) 15:30~



9:00~17:30  
月・日曜日休館 (祝日開館)

まえつえ子育て支援施設 ☎⑤2409

- せいまお兄さんと遊ぼう! 16日(火) 10:00~11:00
- ランチDay 18日(木) 10:00~
- おしゃべりタイム 29日(月) 10:00~



9:00~16:30  
日曜日、祝日休館

丸の内子育て支援センター ☎②1890

- ★母の日Day (フレンズカフェ) 15日(月) 9:30~12:00 13:00~15:30
- ※募集数30人、参加費100円。
- ★消防署見学 17日(水) 10:00~
- ※募集数20世帯、現地集合。
- ★クッキング 24日(水) 9:45~12:00
- ※募集数12世帯、材料費300円。



9:30~12:00、13:00~15:30  
土・日曜日、祝日休館

チャイルドプラザ ☎⑤5300

- ★ママヨガ 9日(火) 11:00~12:00
- お外で遊ぼう 15日(月) 11:00~12:00
- ベビーマッサージ 16日(火) 11:00~12:00
- お誕生会 22日(月) 11:00~12:00
- ※誕生者は30分前に集合。



9:00~17:00  
金・土曜日休館 (祝日開館)

元気な日田っ子集まれ!

7月に誕生日を迎える3歳までのお子さんが対象です。6月1日までにお申し込みください。(抽選の結果は、当選者のみに連絡します)

- はがき 住所・お子さんの氏名と生年月日・保護者名・昼間の連絡先を記入の上、郵送
- ホームページ 市ホームページ(電子申請システムのページ)から申込み
- 携帯電話 右記の二次元コードから申込み
- ※申込みの際は、写真を送付する必要はありません。
- ☎777-8601 (住所記載不要) 地方創生推進課シティセールス係 ☎②8627 (市役所6階)



 まひろ 末松真紘ちゃん (1歳・中城町)	 れお 宮木玲於ちゃん (1歳・田島町)	 まひろ 長尾真凜ちゃん (1歳・財津町)	 けんち 合使憲人ちゃん (1歳・藤山町)	 あおば 高山碧葉ちゃん (1歳・丸山町)
 えりか 渡邊愛莉香ちゃん (1歳・城町1丁目)	 いろは 佐藤彩遥ちゃん (1歳・高瀬本町)	 えいと 松野永翔ちゃん (1歳・玉川3丁目)	 まな 宮崎愛菜ちゃん (1歳・淡窓1丁目)	 はるの 高橋春乃ちゃん (1歳・田島2丁目)
 ひまり 宮崎陽葵ちゃん (1歳・内河町)	 りんたろう 櫻木倫太郎ちゃん (1歳・田島1丁目)	 ちよの 櫻木千代乃ちゃん (1歳・田島1丁目)	 のわ 寺村希羽ちゃん (1歳・中釣町)	 ゆうか 幸田祐花ちゃん (2歳・吹上町)
 あさひ 佐藤朝飛ちゃん (2歳・玉川町)	 ひより 川辺陽愛ちゃん (2歳・刃連町)	 ともえ 梶原巴ちゃん (2歳・諸留町)	 ひかる 江田光ちゃん (2歳・田島1丁目)	 まひろ 板谷真大ちゃん (3歳・清岸寺町)



日田の日々の暮らしを  
ひた Reデザイン P ログラム



# みんなでひたを Re デザインしよう\*

第1回  
市民まちづくり学校



第1弾

5月26日 金

敷地に価値なし  
エリアに価値あり

**第1部 講演会** 午後6時30分～8時  
(開場 午後6時) ※託児有り。(要予約)  
市役所7階 大会議室

**第2部 交流会** 午後8時30分～10時  
(開場 午後8時15分)  
天領日田洋酒博物館

**参加料**  
第1部 市内在住の人 無料  
市外在住の人 1,000円  
第2部 3,000円 (飲み物、軽食代)

**申込方法**  
住所、氏名、連絡先を電話、ファックス、  
メール又は電子申請のいずれかで申込み

**申込期限**  
5月19日(金)



▼市ホームページ ▼電子申請ページ

ひた Re デザインプログラムが始まります！ひた Re (リ) デザインプログラムとは、民間と行政が連携し、これからの日田の暮らしをリデザインする、そんなプログラムです。

第一弾は、遊休不動産の活用と質の高い雇用の創出を通し、産業振興とコミュニティの再生を実現する、都市・地域再生のプロ、清水義次さんの講演です。

「集まれ！日田市のキーパーソン！」

清水義次氏



1949年生まれ。東京大学工学部都市工学科卒業。マーケティング・コンサルタント会社を経て、1992年株式会社アフタヌーンソサエティを設立。民間、公共の遊休不動産を活用しエリア価値を向上させるリノベーションまちづくり事業をプロデュースしている。

Shimizu Yoshitsugu

問 地方創生推進課創生推進係 (市役所6階)

☎ 2223 FAX 2250 ✉ kikaku@city.hita.oita.jp

## 市長コラム 坂の上の雲を探して 46

昨年のサンリブ日田店の撤退の方針を受けて、今後の駅周辺の環境はどうなるのか。など多くの市民の皆様から声が寄せられます。

今の駅前の都市整備が完了してから25年、その間、高速道路の開通・バブル経済の崩壊・少子高齢化社会の進行など、日田市を取り巻く環境は大きく変貌してきました。

現在、私たちはこれまでの高度成長時代から、縮小時代に対応する取組が必要な時代を迎えているように思います。

そんな現状の中、全国では今、若い世代を中心に、新たなまちづくりへの取組が始まっています。古民家を改装した民宿やカフェ、古い物件を利用したIT系産業の起業など、知恵と創意で、新たな暮らし方まで提案する活動が盛んになってきています。

日田市においても、そのような若者たちが活動を始めています。また、日田市に大きな魅力や可能性を感じている若者たちとの交流も始まっています。「まちの責任世代」まさに、「新しいまちづくり活動」が走り始めようとしているのです。

若者たちが夢や希望を抱き、将来日田で暮らす人を意識した取組を実施しようとしています。「今時の若い者は…」若造のくせに…」など私たちの若い時代によく言われた言葉や行動を思い出し、改めて私が若いころに感じた違和感や大人に対しての不満などを思わせるような行動をしてはならないと考えます。我々は、この局面が変化している時代に、しっかりと後押しできる大人でいたいと思います。

今年、日田市は次代にチャレンジする若者たちを支援するため、「市民まちづくり学校」と「ひた Re デザインプログラム」を開催します。民間プログラムや官民共同のプログラムなど、多彩な講座を始めます。是非、多くの市民の皆様に参加していただきたいと思います。



広報ひたは、資源保護のため古紙再生紙と植物油インキを使用しています。